

利賀っ子だより



R3. 7. 21

○ 1学期が終わりました ありがとうございます



今日で1学期が終わりました。

山村留学生は、みんなの前で口に出すことはありませんでしたが、この日を心待ちにしていたことと思います。5月に実施した小中合同運動会に山村留学生の保護者の方々にお越しいただく予定にしておりましたが、その時は、富山県がステージ2の状態でしたので、やむなく、山村留学生の保護者の方々の参観は中止としました。ですから、山村留学生は1学期間、1度も保護者の方々に直接会

うことなく過ごしたことになります。本人たちのがんばりはもちろんですが、留学センターの指導員の方々、ホームステイ先のご両親、そして、利賀小の子供たちや保護者の方々、地域の皆さんのおかげで、今日の日を迎えることができたと思っています。

終業式でみんなと声を合わせて、利賀小学校の校歌を歌う姿、下校の際にしばらくの別れを惜しむ姿等を見ながら、山村留学1年目の1学期を大きな問題もなく、無事終えることができたことに感謝の気持ちでいっぱいになりました。ありがとうございました。

○ がんばりのしるし

主体的に学び続けようとする子供を育てたいと願い、4月に「はてなを見つけよう」と子供たちに投げかけました。その一環として週4回の「学びの時間」の設定、自主学習ノートの活用に取り組んできました。

「学びの時間」の成果は、発表会をしたり、まとめを掲示したりして、互いのよさを見付け合いました。また、自主学習ノートの「自分の一番のページ」のコピーを掲示し、どんなことをどのように学んだのかについて互いを刺激し合いました。

掲示物を見た1年生が一言。「言葉に出せないくらいのがんばりのしるしの集まりですね。」自分で自信をもってがんばったと思えることがあることは大きな成果だと思いました。

さらなる子供たちの成長を支えるよう、教職員一同、夏季休業中にしっかりと充電をして2学期に臨みたいと思います。

(高田 公美)

